広報 いまかね

教養をたかめ楽しく生活できる平和な町にいたしましょう。（町民憲章より）



竜宮城でかわいい演技

初雪を迎えた11月24日、今金季節保育所のお遊戯会が町民センターで開かれました。

「たいやひらめの舞おどり…」と歌に合わせて楽しそうに踊る浦島太郎の舞踊劇（写真）　心配そうに見守る会場いっぱいのおかあさんもわが子のかわいい演技に盛んな拍手をおくり、すこやかな成長ぶりに目を細めていました。

'75年
12月号
No. 210



道路確保に全力

新たに十七路線を延長

ことしの除雪計画

長い冬の生活を住みよく、安心して生活してもらうため、町ではことしの除雪計画をたてました。

国、道とともに町民の足確保に全力をかたむけますので、みなさんのご協力をお願いします。

六台の機動力を動員

今年の初雪は例年より遅く温暖な日が続きましたが、十二月下旬から一月には冬型の気圧配置となり、本格的な冬将軍がやってきました。冬期の交通網の確保は、みなさんの生活に欠くことのできない問題です。

町では、みなさんの要望をできるだけ取り入れようと、昨年機動力の整備を図って除雪路線をふやしていますが、ことしはショベルローダー一台（八百四十四万円）を購入しましたので、現有のグレーダー一台、ショベルローダー一台、除雪トラック三台と合わせて六台の機動力をフルに動員します。

これにより、市内延長約一〇キロ、市外の新規十二路線をとって十四・八キロが延長され、美利河や中里地区の民間委託路線についても六路線八キロを除雪区間に加えるなど、昨年の総延長八十三キロから百七キロと大幅にふやしました。

また、市街地や国、道々に接続する路線、通学路など大雪のとき優先的に除雪する一級路線とその他の二級路線に分け、効率的に運行します。

ことし新たに除雪される路線は上記のとおりです。

日進―八雲間開通

道路改良が完了した旭々八雲―今金線は、今冬から新規除雪区間に加えられ、冬期間不通であった日進小学校から八雲川上までの十四・八キロが除雪され、全線の冬期間開通が実現します。

さらに、昼夜とも二車線を確保する国道二七七号線（空港通り）は開発建設部が管理の除雪センターを基地にして行い、今金―北檜山線、旭台線、鶉団線、金原線は土木現業所で強力に推進されます。

最大の敵、路上駐車

除・排雪作業の最大の障害は路上駐車です。除雪する道路には、駐車したり物を置かないようにしてください。吹雪の朝などは駐車していることがわからず、除雪による事故が起きがちです。

やむをえず置く場合には、必ず赤い布などで表示をしてください。

なお、市街地の昭和町通り、旭町通りなどは片側駐車になっていますが、積雪により一層道路幅が狭くなり、長時間の駐車は除雪車の通行を妨げるばかりでなく、交通事故の原因になりますので、産業会館前の町営駐車場を利用するなど、できるだけ路上駐車はしないよう、みんなで協力したいものです。

また、除雪機械は大型化しており たいへん危険です。子どもの路上遊びや作業中の除雪車のそばに近寄らせないようにしてください。

みなさんの協力を

除雪作業は、なんといっても地域のみなさんの協力をいただかなければなりません。除雪は機械で行うため、戸口や交差分岐点をふさぐことがあります。また、市街地の家のまわりや小路の雪は、町内会や近所の方々が協力し合って処理するようにお願いします。

雪捨て場は昨年と同じく今金橋東側三百mの場所です。これ以外の場所、特に排水などには絶対投げないようお願いします。

町道の新規除雪路線

路線名	延長
神丘8線	270m
神丘9号1線	1,000
神丘1線	810
神丘5線	540
鈴金築堤線	1,800
川尻線	300
八東宮前線	1,300
南利別線	2,150
畑の沢高台支線	1,400
田代中央線	500
金又中央線	500
豊寿園線	300
花里高台線	1,000
花里地区内線	900
志文線	500
美沢線	1,000
光台線	3,300

人口は 9,279人

国勢調査の概数

すすむ過疎化現象

十月一日現在で行われた国勢調査の概数がこのほど檜山支庁から発表されました。

それによると、今金町の人口は九千二百七十九人（男四千四百九十六人、女四千七百八十三人）で前回（四十五年）に比べ九・六%九百八十一人が減っています。

本町の人口は、昭和三十年まで順調に伸びて一万二千五百二十八人になり、これをピークにその後調査ごとに減っています。

減少率では、四十年が九・六%、四十五年が八・七%、今回が九・六%と同じベースの減少率を示していることは過疎化の波がまだ続いているといえそうです。

これらの原因は、後日総理府統計局から就業別、年齢別人口などの細部が発表され次第おしらせしますが、客観的には、高校卒業者社会主事の森谷直治さん（33歳）がこのほど町教委のスポーツ主事として着任しました。

森谷さんは、中学校教員から斜里町教委の社会体育を担当してきたスポーツマン。趣味はスキー、水泳などスポーツひとすじとあって"早くみなさんの仲間入りをし、スポーツを通じて健康づくりと楽しい人間関係をつくりたい"と語っています。



町教育委員会にスポーツ担当の森谷さん

市町村における社会体育、スポーツの振興を図るために、今年新設された文部省のスポーツ主事制度による派遣職員として、桧山教育局

政治資金規制法が改正

政治をよくするためには、政党や政治団体の活動が、国民の不断の監視と批判のもとに行わなければなりません。そのためには、政党などの台所を国民の前にガラス張りにすることが必要です。また政治に不当な圧力をかけさせないために、政党などへの寄附には節度をもたせる必要があります。このようなねらいから政治資金規制法が改正され、昭和五十一年一月一日から施行されることになりました。今回の改正は、最近における国民世論の動向と政党政治の現状を考慮し、現実に即した政治資金の授受の規制、政治資金の収支の公開の強化、個人の拠出する政治資金に対する課税上の優遇その他の措置を講ずることにより、政治活動の公明と公正を図ろうとするものであります。また、政治団体の届出事務などについては、従来市町村選挙管理委員会において処理されておりましたが、改正後は、都道府県の選挙管理委員会が取扱うことになりました。

町名	世帯数	人口
美国部	4,222	14,410
今金	2,550	9,013
丁部	2,039	7,379
大成	1,839	7,317
厚沢部町	1,684	7,036
北桧山町	1,255	4,661
五・五%町	1,557	5,746
江差町	1,229	4,585
乙部町	2,393	8,624
奥尻町	2,598	9,279
計	21,366	78,050

過疎の四町が一〇%以上、九%から八%減が今金、乙部、大成、厚沢部の四町、北桧山が五・五%、江差三・三%と全町が軒並み減少しており、一万人台を維持しているのは江差一町となりました。

管内別町の人口、世帯数は別表のとおりです。

物とお金を大切に

不況、物価高による家計への圧迫、あるいは石油危機の体験を通じて物を節約し大切にする気風がめばえ、無駄な消費は極力抑え、修繕して使えるものは使い、外形よりも機能を重視した商品を選び、さらには手作り指向といった実質的、合理的な傾向が目だってきました。

かつての高度成長下での「消費は美徳」から「節約は美徳」が世論となっているといってもよいでしょう。

これからの経済は、従来のような高い成長は望めませんので個人の所得も今までのような大幅な伸びは期待できません。

また、資源に限りがあるので生産物の量もおのずと限られてきます。私どもをとりまく経済環境がこれまでと大きく変わっていますので、変化していく経済社会に合わせて生活態度を変えていかねばなりません。

もう「消費は美徳」の時代は終り、資源やエネルギーを節約することが時代の要請なのです。

十二月は年末ボーナスや農産物代金が入る時期です。「真のゆたかさとは何か」を考え、生活設計をふまえて、合理的、計画的にお金を使い蓄えましょう。

町民の保健休養の場に

恵まれた環境の美利河温泉一帯

12月1日、自然休養林に指定



〝秘境のいで湯〟美利河温泉一帯の国有林が、十二月一日、林野庁から「美利河・二股自然休養林」に指定されました。

指定された地区は、今金町側四百七十九・八二㌶、長万部町側二百二十五・六㌶の計七百五・四三㌶の国有林一帯。中央部を東西に躍猿家（やくえんげ＝六一九・五㍍）や丸山（六七四・二㍍）などの山々が連なり、それを境に南側が美利河地区、北側に二股地区があります。

森林はブナを主体にした広葉樹林の原生的な山岳地帯で、ことに本町の美利河地区は、うっそうとしたブナの天然林と並木、清流と奇岩のピリカベツ川、大小の滝、内浦湾も一望に見渡せる丸山の登山遊歩道、温泉のわく鐘乳洞などに囲まれた静寂そのものの温泉郷です。

函館営林局では、この俗化されない自然に恵まれた環境を「レクリエーションの場に」しようと四十六年から毎年整備をしてきたのが認められ、自然休養林として実現したものです。

これからの計画によると、温泉の近くには、遊園地、公衆便所やあづまや風の休憩施設、鳥獣保護区を利用して小鳥の森、ブナの森、薬草の森に回遊路を設け、野外卓ベンチ、巣箱、説明板などを設置するほか、八十台収容の駐車場、丸山から薬猿家への登山道を開削します。

また、町でも五十一年度から四カ年の振興事業で一千百四十三万円を見込み、管理人舎、休憩舎、薬草園、公衆便所などを計画しています。

営林局では、五十年度から三カ年計画で総工事費二千百四十万円をかけ、今年の五月から着手。早やくも七〇％が完了しているので、来春には自然探勝とあわせて、登山、ピクニックなどのレクリエーションに広く利用され、保健休養の機能を発揮できるものと大きく期待されています。

温泉からブナやシラカバ林の間を縫って二千八百㍍の登山遊歩道を登りつめると丸山展望台があり、羊蹄山やニセコ連峰、積丹半島内や内浦湾の向こう側室蘭地球岬が一望のもとに見渡せる。

美利河駅から十㌔入った高原に駐車場があり、温泉までの山路は約七百㍍。珍しいブナ並木や眼下の渓流を楽しみながら家族連れで気軽にハイキングできる。秋の燃えるような紅葉もすばらしい。



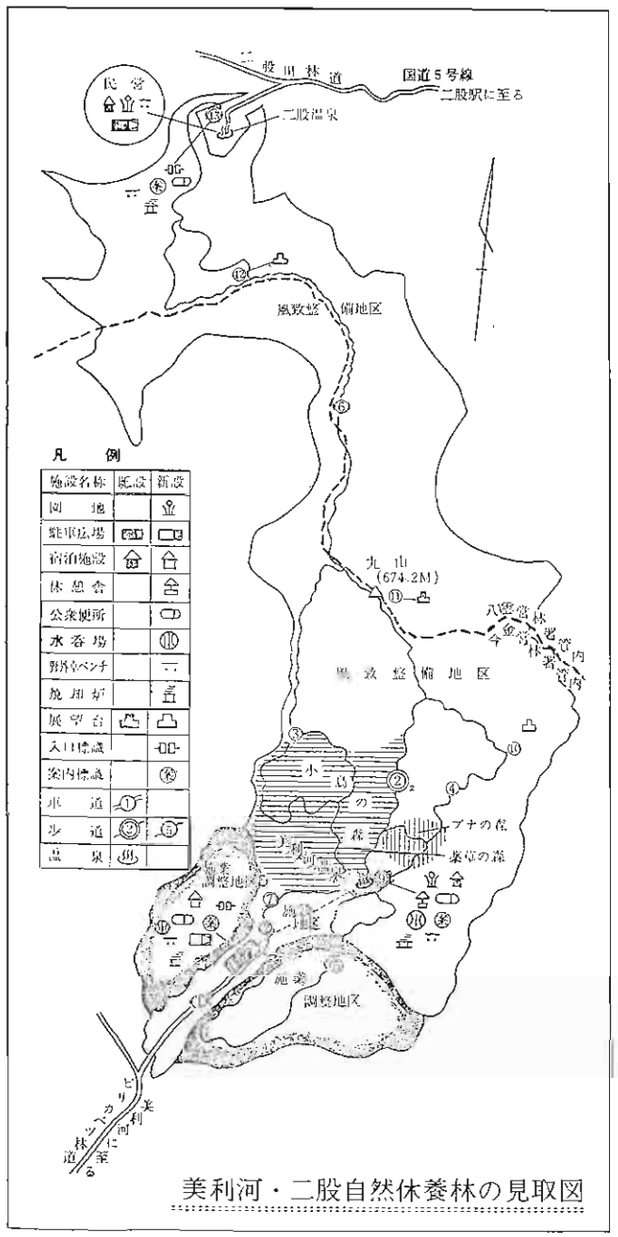




夕もやに包まれ静かなたたずまいの美利河温泉、仙境にふさわしくランプの灯がともる。山菜とりや登山のあとはひとふろ浴びて汗を流す。豊富に流れ出る澄んだ湯はここちよく疲れをいやす。



営林署では、林道沿いに桜、シラカバ、ナナカマド、トドマツなど毎年植樹。〝自然休養林〟の表玄関として楽しみだ。



美利河・二股自然休養林の見取図

慎重な判断と注意を

夏とまったくちがう道路条件

いよいよ本格的な冬のシーズンに入り交通事故が心配な季節。年の瀬が押しつまると交通量もふえ人の心も気ぜわしくなり、ともすれば速度オーバーや、わきみ運転、追突などの交通事故が増えてきます。また、飲酒運転による悲惨な死亡事故が年末年始の交通事故の特徴です。愛しかるべきお正月休みに一家が交通事故で亡くなったという悲劇が毎年数多く見られるものです。

運転者も歩行者も、お互いに「ゆっくり」「ゆとり」をもって交通安全に心がけたいものです。

冬の安全運転のポイント

冬の路面は、積雪や凍結など道路条件が夏場とまったく違っています。とくに凍結した路面での運転にはこれまで以上の慎重な判断と注意が必要です。

安全な運転で冬型事故を防ぐため、運転者は次のことを確実に守ってください。

▽雪道ではスノータイヤを着装するのはもちろん、路面の状況によっては、スパイクタイヤかチェーンを着装する。



冬の交通安全運動
12月21日～12月30日

▽スピードの出し過ぎ、急加速、急ブレーキ、急ハンドルはスリップを起こし危険なのでやめる。

▽曲り角や下り坂はエンジンブレーキを使ってスピードをおとす。ブレーキは一度に踏み込まず、何回もポンピングをしながら踏み込むのがコツ。

▽冬道での停止距離は夏の三倍から六倍にもなります。スリップを計算して安全な距離を保つ。

三ない運動を展開しよう

〝飲酒運転を絶滅しよう〟をスローガンに、十二月二十一日から三十日まで、冬の交通安全道民総ぐるみ運動が展開されます。

十二月はなにかと酒を飲む機会が多くなります。飲酒運転は〝悲劇への道〟。道路の悪条件のもとではなおさら事故を起こす危険性があります。〝家族ぐるみ、町ぐるみで飲酒運転に対する監視につとめ

① 飲んだら乗らない。
② 乗るなら飲まない。
③ 乗るなら飲ませない。

の「三ない運動」をみんなで実行しましょう。

歳末の犯罪をふせごう

例年のことですが、歳末にはいろいろな犯罪が多く発生しております。町民のみなさんも一人ひとりが気をつけて犯罪の被害にかからないようにしましょう。

▽外出するときは戸締りを完全に

▽駐車する自動車の中には貴重品を置かないようにし、錠をする

▽押売りの不用な品物はキッパリ断わりましょう。



自動車公園が完成

春の利用を心待ち

子供たちが安心して自転車に乗れる遊び場をーと市街地のみなさんの願いがみのり、十一月末、利別川畔に楽しそうな〝自転車公園〟が完成しました。

これは、町交通安全推進委員会が今金橋西側の河川敷地、八〇〇㍍を国から占有許可を受け、工事費百七十万円をかけて、自転車コースと花壇を造ったもの。

自転車コースは、外周五五〇㍍と内面コース一四三㍍にS型や細い道幅の訓練コースがたくさんあります。前方は、色とりどりの古タイヤを並べた十一カ所の花壇で、それぞれ町内会や団体が維持管理を受け持つので春にはすばらしい環境となります。川側には防護さくもでき、これならお母さんたちも安心でしょうーと、関係者は来年の利用を心待ちにしています。

交通事故でのケガも健康保険で

もし、不幸にして交通事故にあった場合、健康保険で診療を受けられないと思っている方もあるようですが、そのようなことはなく、ケガや病気と同じように健康保険が使えます。

健康保険で診療を受けるときは、病院などの窓口に被保険者証を提出することが必要です。また、注意することは〝第三者行為による事故届〟を自分の加入する保険を取り扱っている社会保険事務所か健康保険組合に提出しなければなりません。

それにより、健康保険から支払った医療費については加害者や自動車保険会社に損害賠償金として、被保険者にかわって請求することになります。

一方、交通事故が自分の過失など、第三者によるものでない場合も、やはり健康保険で診療を受けることができます。しかし、その事故が故意の犯罪行為などによって起きたもの、また業務上の事故と認められたときなどは、健康保険を使えないことがあります。事故にあったときは必ず警察に届け、事故現場の状況や証拠を確かめてもらい事故証明書をもらいましょう。

保険で受けられない診察

▽病気とみなされないもの

健康診断＝どこかに病気はないかという検査や診察は認められません。

予防注射、予防接種＝破傷風、狂犬病については発生のおそれのある場合には認められ、はしか、百日咳は患者と接触のある人には認められます。

美容のための処置や手術＝日常生活に支障のない程度のそばかす、ほくろ、隆鼻術など。その他＝正常の経過や分娩、経済的理由で人工妊娠中絶や避妊手術。歯ならびを直す手術

▽よくないことをしたとき

犯罪をおかしてけがをしたとか無免許運転など自分で故意にした結果のけがや病気。

▽業務上の病気やけが

仕事のうえで病気やけがをしたときは、災害補償保険の適用を受けるか、労基法に従って雇主の負担となります。

▽特殊な歯の治療

特殊な材料や高価な金属を使うときは、保険の対象とならないものもあるので医師と相談して治療を受けてください。

▽他人から傷害を受けたとき

交通事故や暴力などで他人から傷害を受けたとき。

国保と医療費

高くなる保険税

医療費を節約しよう

わたしたちがお医者さんにかかったときの費用は、まず、そのときかかったすべての額の三割をわたしたち自身で窓口で支払います。そして残りの七割は保険者（今金町）が支払っているわけです。

この保険者が支払う七割は、国の負担する分（四・五割）とわたしたちが納めている保険税（二・五割）でまかなわれています。

このようにしてお医者さんに支払われるお金（医療費）は、実は毎年ふえていくのです。医療費がふえていくということは、限りある国保の財政を圧迫することになり、それをそのままにしておけば国保という制度が崩壊の危機に直面することになり、それはさけなければなりません。そうするためには、なんらかの措置を講じなければならないことになります。

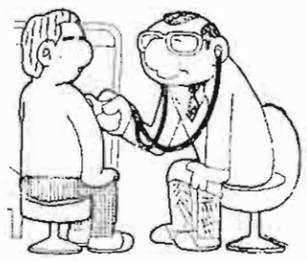
わたしたち自身の負担となる――

それはどういうことかというとわたしたちに直接かかわりあう保険税の値上げということです。国保財政が不足した場合には、地方税法に基づいて保険税を引上げて補うたてまえになっているのです。

つまり、わたしたち自身の負担の増大となるということです。

医療費の節約を考えよう――

昭和四九年には二度にわたり医療費の値上げがあり、国保の支払う医療費はグンとふえることになったのです。だからといって被保険者であるわたしたちの保険税をむやみにふやせばよいということになりません。国保はギリギリのところで事業を運営しなければならなく、常にその健全さを保っていかなければなりません。



それには、わたしたち自身が医療費を節約するという考えを持つ必要があります。

▽ムダ使いはないだろうか

患者は三割を負担するだけでよいという気安さのために、なんでもないようなこと――たとえば、ちょっとクシャミが出たからというようなことでお医者さんにかかっている面はないでしょうか。また反対に、こじらせてしまい、長期の療養を必要としなければならないまで放置していたりしてないでしょうか？これらはいずれも医療費のムダ使いに通じます。

病気は、早く発見して早く治すというのが正しい態度です。ほんとうに調子が悪いときはお医者さんにかからなければなりませんし、同時に、日ごろから規則正しい生活をし、また、少々のことではへこたれないような体づくりをすることも必要です。

▽「くすり好きの国民性」を改めよう

国保の支払う医療費のうち薬代の占める割合はおよそ半分です。これは、高価な薬が保険で使えることや医療の制度そのものの欠点によるところもあるでしょうが、なによりも私たちが「薬好き」の性質を持っているからだと考えられています。薬が病気を治すと信じこんでいて、薬をありがたがる国民性というようなものがあり、それがお医者さんに対してすら「〇〇の薬を下さい」とか「注射をして下さい」と要求する態度にさせているらしいです。



薬や注射をきめるのはお医者さんであり、そして、薬だけが病気を治すのではないのです。しかももらった薬を完全に服用している人のなんと少ないことか！

薬のムダな使い方や宣伝することを考えなおしましょう。

▽お医者さんには正しくかかろう

診療の効果を大きくするのは、患者とお医者さんの間の人間関係です。このお医者さんときめたらそこに全幅の信頼をおくことです。つまり、かかりつけのお医者さんをつくり、あっちこっちへ〝浮気〟をしないことです。浮気は、治療をふり出しにもどし、それだけよけいな医療費がかさむことになります。

ねんきんコーナー

みんなが加入 国民年金

国民年金制度は、お年寄りになったり、障害者になって働けなくなったり、一家の働き手であるご主人を亡くされ、母子世帯となったようなときに、一定の年金を支給することにより所得の保障をするという制度です。

いままでは、役所とか会社などに勤められている人を対象とした年金制度がありましたが、昭和三十六年に農業や商店等を営む自営業者を対象とした国民年金制度が設けられたことにより、国民の誰もがいずれかの年金制度に加入することが義務づけられました。

国民年金は、二十歳以上六十歳未満の方で農業に従事している人や商店主など自営業の方を加入対象とする制度で、厚生年金とか共済組合などに加入していない方は必ず加入しなければなりません。

また、勤め人の奥さんや他の年金制度の受給者とその奥さんは、本人の希望により任意加入することができます。

国民年金に加入すると、一カ月千百円の保険料を六十歳になるまで納めます。

保険料を納める期間は、二十歳から五十九歳までの期間で、年金を受ける権利が発生するのは、二十五年以上保険料を納めていることが必要ですが、昭和五年四月一日以前に生まれた方は、生年月日によって十年から二十四年の期間短縮が認められております。

年金は、六十五歳以上の方が受ける老齢年金が中心ですが、病気やケガで障害者になった場合とか夫に先立たれて母子家庭になった場合、両親を亡くした十八歳未満の遺児などにも年金が支給されます。

年金額は、消費者物価の変動に応じて自動的に改定されることになっておりますので、将来、年金額の価値が減価して生活に役立たないというような心配はありません。

このように、国民年金に加入すると、将来、年金を受ける楽しみがあるばかりでなく、毎日の生活にもゆとりが生まれてくるのではないでしょうか。

加入申し込みは、町役場年金係で簡単に手続きができますのでぜひ加入するようにしましょう。



児童扶養手当とは

この制度は、父と生計を同じくしていない児童に対して所得を保障する給付で、一般的に家庭において生計の主宰者は父であるが、その父と不幸にして生活をともにできない児童について、その生活の安定を図ろうとするものであります。この法律は、児童を中心に構成され、手当は、あくまで児童について支給されることになっており、国民年金制度における母子年金又は母子福祉年金のように、純粋に母子状態に着目して支給されるものでなく、父たる生計主宰者の実質的不在に着目している。

一方国民年金における死別の母子世帯に対しては、母子福祉年金の制度があるが、国民年金制度のうち、拠出年金制度は、将来の離婚を見込んで保険料を拠出するということについて理論上困難があること及び無拠出年金制度においては、それが補完的年金にしても経過的年金にしても拠出年金制度を前提とし、その体系の一環として存在すべきであるという理論がある。そこで父の実質的不在ということと国民年金制度の外で措置することということをもって、この法律上の児童について支給することとされた。

支給要件として、国は、次のいずれかに該当する児童の母がその児童を監護するとき、又は母がないか若しくは母が監護をしない場合において、当該児童の母以外の者がその児童を養育するときは、その母又はその養育者に対し、児童扶養手当を支給します。

一、父母が婚姻を解消した児童
二、父が死亡した児童
三、父が法に定める程度の廃疾の状態にある児童
四、父の生死が明らかでない児童
五、その他前各号に準ずる状態にある児童で政令で定めるもの

以上の状態におかれている方に支給されます。児童扶養手当の月額は一万五千六百円です。

特別児童扶養手当とは

この制度は、国が、精神または身体に重度の障害を有する者について、特別児童扶養手当等を支給することにより、これらの者の福祉の増進を図ることを目的としています。

支給要件として、障害者の父若しくは母がその障害者を監護するとき、または父母がないか若しくは父母が監護しない場合において、当該障害者の父母以外の者がその障害者を養育するときは、その父、若しくは母またはその養育者に対し、特別児童扶養手当を支給します。

手当月額は一万八千円です。

おじいさん　おばあさん　支払いは一月六日ごろからです。みどり色の証書をもっている方は全部です。



小さな親切に大喜び

思いやりのある社会をつくろう

最近は「もの」にかたよった考えがはびこり、とかく、とげとげしい世相になっております。

そのなかでみんなが真に求めているものは、お互に信頼しあい、善意と愛情に満ちたあたたかい環境に住みたいということです。

この願いを実現するためには、ひとり一人が、〝すすんで人には親切をつくし、困っている人には手をかす〟など思いやりのある行為を行うことがなによりも大切です。



めぐまれない施設のお手伝いをーと飯田美智子さん、目名形喜代子さん、木村真弓さんの四人は、昨年五月から土曜日を利用して光の里学園を訪問。手足の不自由な女子の入浴や裁縫の手助けを続け喜ばれています。学園では十二月六日、感謝祭に四人を招待して劇や歌などを披露、ともになごやかなひとときを過ごしていました。

また、今金保育所のひまわり組の幼児たち二十人も日ごろ練習した遊戯を見てもらおうと、豊寿園と光の里学園を慰問。お年よりや園生たちは、美しく着飾ったかわいい子供たちの踊りに盛んな拍手を送り、いつまでもなごりを惜しんでいました。（写真右光の里で）

くらしのメモ

水道の凍結に注意

ことしも冷えこみがきびしくなりました。例年になると多くの修理申し込みがありますが、ほとんどが不注意によるものです。

お出かけのとき、おやすみ前には、戸じまりや火気点検とともに必ず水道の水抜きをしましょう。

▽水抜きのしかた

蛇口コックをいっぱいに開き、水が白くあわだって勢いよく出たらハンドルをしっかり閉めます。

▽凍ったとき

蛇口から床面までの管にぞうきんかタオルを巻き、ヤカンで熱湯をかけ十五分ぐらいそのままにしておくと水が出ます。いくら熱湯をかけても水が出ないときは、蛇口を無理に回したりしないで、そのままにして役場水道室か給水工事指定店に連絡してください。

▽故障の見分け方

ハンドルを閉めても水が止まらない、どこかでシューと音がしている。また、ハンドルが重くなったときは故障です。

冬期間のゴミ収集

ことしも残り少なくなりましたが、厳冬を迎える用意はいかがでしょうか。北部検山衛生センターでは、冬期間も全力をあげてゴミ、し尿の収集に努めますが、例年十二月三十一日から一月四日までは休業します。ことし最後の収集地区（29日(月)、30日(火)）は午前八時頃までに集積所へ出してください。

なお、積雪とともにゴミ収集が困難になります。多雪のときは除雪車の通過後、収集車のはいりやすい場所に集積するか、収集車の巡回時に出すよう協力ください。

おしらせ



■工業統計調査に協力を

ことしも12月31日現在で工業統計調査が実施されます。

この調査は、全国の製造業に属するすべての事業所を対象に調査し、その実態をはあくして生産活動に関する基礎資料とするほか、各種行政施策の指針とするものです。調査員が対象事業所を訪問しますのでご協力ねがいます。

■保母試験の受験申請を受付

昭和51年度の保母試験が次により実施されます。

▷受験申請の受付期間
第１次＝50年12月10日から昭和51年１月10日まで
送り先＝檜山支庁地方部社会福祉課へ直接提出か郵送

受験手続のくわしいことは役場福祉課か檜山支庁へ照会ください。

■道立農業大学の学生募集

北海道立農業大学では、昭和51年度の学生を次により募集します。

▷学科　本科（酪農畑作経営学科）
　　別科（酪農畑作科）
▷資格　本科（高卒50名男女共学）
　　別科（中卒50名　〃　）
▷修業年限　１年
▷応募期間　51年１月10日から２月10日までに出身地の農業改良普及所を経由して本校に提出
▷選考方法　書類審査及び面接、面接期日は２月22日、結果は３月５日本人に通知します。
▷経　費　授業料は徴収しません。

本校所在地　中川郡本別町字仙美里１、電話仙美局10

その他くわしくは、本校か農業改良普及所にお問い合せください。

■役場、国保病院の年末年始休み

年末年始の役場事務は、12月31日から１月５日まで休ませていただきます。何かとご不便でしょうが、よろしくお願いします。

また、国保病院は次のようになっています。

12月30日　午後から休診
12月31日～１月２日　全　休
１月３日　午後から休診
１月４日・５日　全　休
１月６日　午後から休診
１月７日から平常どおり

■１月の休日当番医

４日	富田医院
11日	今金町国保病院
15日	富田医院
18日	岩間医院
25日	今金町国保病院

税の知識

サラリーマンと税金



十二月には、サラリーマンがことし一年間に源泉徴収された所得税を精算する時期です。税務署では、次のような諸控除の申告を年末調整に間に合うよう早目に提出するよう呼びかけています。

▽今年中に扶養親族などに異動があった人は、そのつど給与の支払者に申告することになっていますが、まだ申告していない人は‖**扶養控除等（異動）申告書**

▽自分で直接支払った社会保険料、生命保険料、損害保険料がある人は‖**保険料控除申告書**

▽住宅を新築したり購入した場合居住した年から三年間最高三万円が税額から控除されます。48年、49年分にこの控除を受けた人は‖**住宅取得控除証明書**



▽住宅貯蓄契約に基づく積立てをした金額について、一般の住宅貯蓄契約の場合は、その年中に積立てなどをした金額の六％（最高三万円）、勤労者財産形成貯蓄契約のうち長期財形住宅貯蓄契約（積立期間七年以上のもの）については一〇％（最高五万円）、それ以外の財形住宅貯蓄契約については八％（最高四万円）を、税額から控除されます。貯蓄先が発行する住宅貯蓄証明書を添付して‖**住宅貯蓄控除申告書**

なお、雑損控除や医療費控除が受けられる人や、今年から初めて住宅取得控除が受けられる人、また、他に一定額以上の所得がある人については、翌年の三月十五日までに確定申告をする必要があります。源泉徴収された税金や予定納税した税金が、納め過ぎになっている人の確定申告は一月から受け付けします。

納期内に納めよう

町道民税（三期）
国民健康保険税（六期）
十二月二十五日まで

住民の動態

	前月比にて	
人口	9,740	(+21)
男	4,783	(+20)
女	4,957	(+1)
世帯	2,657	(+8)

（10月31日現在の住民基本台帳人口）

☒たんじょうおめでとう

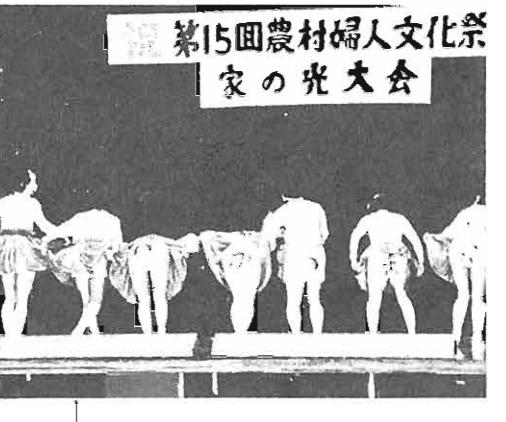
佐藤　直樹（幹夫　二男）曙町
伊藤　宏典（良一　長男）金原
岡本　留美（義厚　二女）寒昇
佐藤　博幸（政寿　二男）種川
菊地　真規（奉文　二女）末広町
水野笑美子（英樹　長女）緑町
鈴木　陽美（幹男　長女）豊四
斎藤みはる（忠由　長女）大和町
岸本さおり（実　長女）鈴金

☒いつまでもしあわせに

多田敏春‖大河内三智子　神丘

◆おくやみもうしあげます

西條　フデ　七十六歳　旭町
加藤　きえ　六十一歳　種川
小沼　ひて　七十九歳　種川
（十月分）



■にぎやかに農村婦人文化祭

農家の主婦が年に一度、一堂に集まって楽しもうーと農村婦人文化祭が十二月二日、町民センターで約四百人が参加。今年は創意工夫展として手芸や書道のほかに保存食や果実酒が出品され好評だった。また、ホールでは芸能発表が開かれ国際婦人年にちなみ歌と踊りのオンパレードでにぎやかだった。（写真？若妻会）

＝広報＝トピックス



■芸術の秋に本町で道秀作美術展

本道の第一線作家の作品を網らした道秀作美術展が十一月二十三日から五日間、町民センターで開かれ、二百号の油絵から版画、彫刻が展示された。こうした大きい展覧会が北部桧山地方で開かれたのは初めてなだけに、各町村の美術愛好家が連日、訪れてじっくり鑑賞していた。

出版社　発行・50・12・20